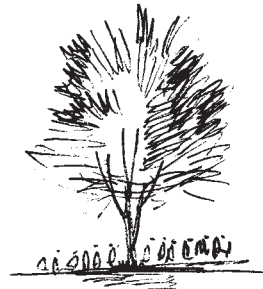


光の子



No.212 2023.12.25

●年間聖句 わたしたちは、目に見えないものを望んでいるなら、忍耐して待ち望むのです。
(ローマの信徒への手紙 8章25節)



「アドベント」

表紙絵・中島 由起子

利根小春

落合 水尾

(「浮野」主宰)

利根に出て歌ふは昴盆の月

利根の月流れて広き水の坂

爽やかに自分自身のために生く

爽やかにみんなのために生くること

ブギウギや

ラインダンスもコスモスも

冬の月光りの子ども信じたり

広やかに流れて豊か利根小春

世界の試練の中で思う

聖学院大学名誉教授
北本教会牧師

阿部 洋治

今、世界は大きな試練にさらされています。約3年間の新型コロナウイルスによるパンデミック。それが収束に向かうかと期待されていた昨年2月24日、ロシアによるウクライナ侵攻。激しい戦いが続き、痛ましい犠牲の血が流されている中、10月には、ハマスによるテロとそれに対抗するイスラエルの攻撃。ここでも多くの人々の犠牲。他方では異常気象とそれによる世界各地での山火事、大雨による洪水、強風による恐ろしい災害。さらには、人間が悪魔に牛耳られているのではないかと思われる犯罪の多発。詐欺グループの暗躍、ほぼ連日報じられる殺人事件、性的暴力等々。運転ミスによる車の激突事故。豊かで、便利で、平和に見えながら、人間の力ではいかんともし難い試練が押し寄せて来ているのです。聖書を読んでいきますと、か

つて旧約聖書の民たちが危機に瀕していた時代に活躍した預言者の言葉が現実味をもつて迫って来ます。紀元前739年頃からエルサレムを中心に預言活動をしていたイザヤは語ります。「この国は銀と金に満たされ、財宝には限りがない。この国は軍馬に満たされ、戦車には限りがない」(イザヤ書2章7節)と。イザヤの時代も、経済的に満たされ、軍事的に安泰であったのです。しかし、この後、イザヤは記します。「この国は偶像に満たされ、手の業、指の造つた物にひれ伏す」(同8節)と。偶像を拜むことにおいて人は敬虔に見えるものです。しかしそこでは人間の傲慢は隠されているのです。この隠された傲慢こそ人間世界の重大問題なのです。何故なら、人は、この傲慢さの故に隣人を愛せなくなり、隣人愛が失われるとき社会の崩壊現象が

始まるのです。

聖書を読みながら思うことは、今の地球規模の試練は人間の傲慢を打つ神の杖ではないかということ。イザヤはこの問題を鋭く突きつけられた人です。彼は記しています。「岩の間に入り、塵の中に隠れよ。主の恐るべき御顔と、威光の輝きとを避けて。その日には、人間の高ぶる目は低くされ、傲慢な者は卑しめられ、主はただひとり、高く上げられる」(同10〜11節)と。次のようにも記しています。「人間に頼るのをやめよ。鼻で息をしていてだけの者に。どこに彼の値打ちがあるのか」(同22節)と。イザヤは、さらに、神の裁きについて記します。「見よ、主なる万軍の神は、支えとなり、頼みとなる者を、また、パンによる支え、水による支えをもエルサレムとユダから取り去られる」(3章1節)と。国の指導者たちが取り去られ(同2〜3節)、気ままな若者が支配者として立つようになる(同4節)。だから、「民は隣人どうしで虐げ合う。若者は長老に、卑しい者は尊

い者に無礼を働く」(5節)というのです。こうしてイザヤの時代の人々は神の試練に遭遇し、イザヤが預言者として活動を始めてから17年後、北イスラエルはアッシリア帝国によって滅び、さらにその136年後に南ユダ王国もバビロニア帝国によって滅ぼされるのです。ただ、注目すべきことに、イザヤは、民族が滅亡へと向かう試練の中にありながら、「残りの者」についての希望を語るので。「残りの者が帰って来る。ヤコブの残りの者が、力ある神に。あなたの民イスラエルが海の砂のようであつても、そのうちの残りの者だけが帰って来る」と(10章21〜22節)。神の激しい裁きと試練。それは新しい創造への胎動なのです。イザヤは語ります。「滅びは定められ、正義がみなぎる。万軍の主なる神が、定められた滅びを全世界のただ中で行われるからだ」(同22〜23節)。傲慢は打ち砕かれなければ謙遜になれないし、真の謙遜なしに正義は生まれないとイザヤは語るので。

知らないことだらけ

老健施設紅寿の里 施設長 仙道 富士郎

日々想う事どもがこの頃少しく変化しつつあるような気がしている。一つのきっかけは、講演や期限付きの依頼原稿執筆などがほとんど無くなり、一つの課題に向かつて考え続ける日々を送らなくてもよくなったことに起因すると思われる。講演の準備をしたり、まとまった原稿を仕上げるときは、結構な量の資料に目を通さなければならぬので、時間がかかる。一つのことを巡って思考がぐるぐる回る。しかし、そんな時間の使い方をする必要が無くなったこの頃は、何とはなしにぼんやりともの考えたり、パソコンから入ってくる種々雑多な情報に熱心に耳を傾けることが多くなってきた。これまで気になっていた斎藤幸平や奥野克己の著書発刊を記念した著者等の対談を有料で拝聴して、一回読んだ彼らの著書を再読するといった贅沢な読

書の時間もままある。

ウィークデイには夕食を終えてひとしきりテレビを見た後、ベットに本を持ち込んで、1時間半ほど読む。10時からラジオでNHKジャーナルを聞くことが多いのだが、必ずと言っていいほど途中で寝てしまう。目が覚めた時には番組は深夜放送になっているのだが、これがまた面白い。先日は、目が覚めたら、漢字の読み方の解説の時間になっており、「十回」を「じゅっかい」と読むか「じっかい」と読むか、懇切丁寧な説明があり、聞き入った。それまでは良かったのだが、その後午前1時から始まった赤松利市さんという作家の話は、あまりにも壮絶で、2時は放送が終わった後も眠れなくなってしまう。2階の書斎のパソコンで赤松さんのことにあたっていたら、4時を過ぎていた。こんなことは、

何十年このかたなかったことだ。

どうも私は深夜放送のとりこになりつつあるようで、このままでは、本業の老健施設の仕事に支障をきたすこと間違いなしである。とはいえ、深夜放送から入って来る情報は目新しく、話のなかに登場してきた方々の著書をパソコンで見つけ出し、片っ端からアマゾンで注文してしまう。

こんなことを続けていたら、未読の本が積み上げられていくのは間違いなく、そもそもお金がもたない。

それにしても、大学に入学した20歳から60年間以上、結構世の中のことに就いて考えてきたつもりだったが、この頃新たに知りえた種々のことどもから推しはかると、これまで射程内に捉えてきた考え方はなんと狭かったことか、驚くばかりである。いっばしのインテリのつもりでいたが、なんとも無知の人間ではあった。

大学に入学して60年安保の洗礼を受けた。教養部自治会委員長を引き受け、左翼の派閥闘争の中で撃沈した。その

時の精神の混乱は長く続き、聞きかじったマルクス思想の周りをうろついてきた。世の中のことを解釈しようとするとき、いつもマルクス思想もどきの考え方が顔を出し、斜に構えた上から目線でものを見えてきたような気がする。出会った人々や読んだ著書から学び、自分を変えていく誠実な心構えは乏しかった。

ところが、近頃深夜放送で色々な人の話を聞くことが多くなり、こんな素晴らしい人たちが居たのかと驚くばかりなのである。谷川俊太郎は対談に「その世とこの世」なるタイトルを付した。この世でもあの世でもない「その世」があるという。そんな発想自身、全く想いもつかない。高橋源一郎は、堂々と「その世」の解説を披露する。肯ぜざるを得ない。こんな面白い人たちが居たのだ。もう少し柔らかな心を持って世の中を眺めてきたら、こんな人たちにも出会えていたのかもしれないという慚愧の想いがよぎった。しかし、すぐ想いなおした。今、気づいたのは、とても幸せなことなのだ。想

起出来る単語の数は、日に日に少なくなつてはいくが、まだ事の理を理解する力は残つていると思う。こんな輝かし

い人の世を垣間見ることが出来る。こんな素晴らしいことは無いではないか。

好きな絵

彫刻家 中島 睦雄

「丸山さん、この間はありがとうございました。好きな絵を手に入れたと言うことでしたよね」

前回のお茶会の雑談で、そのような話を聞き、今回は丸山さんのお宅にてその絵を見せていただいた。

油絵の作品だった。さほど大きくはない。

私は一目見て、綺麗な絵だな。と思った。

「これはどなたの絵ですか？」

「阿部さんの絵ですよ」

「ああ、阿部さんか」

阿部さんは、私が指導する絵画コミュニティー「白いパレット」のメンバーでずっと以前から絵を描いている女性である。

「丸山さん、この絵、どうやって手に入れたんですか？」

「前の文化祭の美術展で見かけてすっかり気に入って、阿部さんに交渉して譲ってもらったんですよ。沢山の絵の中で、一番心に留まった作品だったんです」

油絵は、その性質上コテコテと立体的に盛ることもできる。その盛りを活かしてリアルな感じに持つていくことが多い。

阿部さんの絵を更によく拝見する。お人柄をよく表していて、明るく、優しい色彩と構図。丸山さんが心に留まった作品だという気持ちがわかる気がした。

その丸山さんであるが、実

は約20年ほど前、突然私の所へ「絵を教えて下さい」とやってきたのだ。どうやら近所伝いにやってきたようである。

しかし私は断った。だが、丸山さんはすぐには帰らなかった。

「じゃあ2、3枚作品を見せて下さい」

「一枚もないんです」

「絵の具やキャンバスは？」

「何もないんです」

このようなやりとりで、なかなか食い下がらない丸山さんの意思に私は折れた。そして画材を買ってきて、目の前で丸山さんに林檎の絵を描かせることにしたのである。

私は丸山さんの描くその林檎を見て私は思った。素質は充分である。

新任職員あいさつ

児童指導員 真藤 節子

はじめまして。10月からご紹介により勤務させていただきます。終の棲家と移住した山間の街から埼玉に舞い戻るといふ、まさかのその

先があるとは想像もしていませんでした。

これまで子どもに関わった経験としては放課後学童保育、小学校の教員補助等があります。そして、夫の仕事の手伝いのかたわら接客販売、パン製造、観光業務などのアルバイト、パートをしてきました。

この文章をと申しつかった時は、まだ暑さの残る日々でしたが、今では本園のけやきが美しく色付き、ゆつくりと葉を散らしています。さらに美しいオブジェが完成間近！光を映し様々な色にきらめいて、クリスマスの際を感じさせてくれます。わずか2か月の間にも子ども達、職員の上に大嵐の様な出来事や、ポツと心が温かくなるような瞬間がもたらされました。

育ちゆく子どもの傍らに居られる事への感謝の気持ち、時々思い出すようにしたいものです。甚だ未熟者ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

分園にお泊まり



4月に幼稚園に入園。初めは登園しぶりもありましたが、今では毎日元気に笑顔で登園しています。友達とのトラブルも無く、先生たちや友

達たちと楽しく過ごせているようです。プールや運動会も頑張っていました。光の子どもの家の中では、他の子とケンカしてしまったり、意地悪をして怒られたりすることもあります。でも、自分のおもちゃで、同じ家の子と仲良く遊んだり、塗り絵をしたり、絵を描いたり、園庭で他の家の子と仲良く遊ぶ姿も見られます。職員と野球ボールで遊んでいたりと、補助輪なしで自転車に乗って楽しんでいたりする姿を見ると、充実した毎日を送ってくれているの

10月まで暖かかった気温も、11月に入り冬らしくなってきました。

だなどと思います。寅泰にとっては、光の子どもの家の子ども祭り、夏休みのプール、ハロウィンなど、どれも初めての経験をたくさんしてきました。パーベキューでたくさん食べたりの誕生日やプレゼントを貰ったお祝いやプレゼントを貰ったお祝いも嬉しかったです。楽しいだけのこと、緊張しただけでなく、辛かったこと、緊張したこと、怒られたこと、嬉しかったこと、色んなことを体験して、学んで、知っていつてほしいです。これからも素敵な経験や思い出をつくってもらえるように、私たちも頑張っていきたいです。

プリズム

原田家から 「新人どうし、その後」

保育士 染谷 涼花

光の子どもの家の中では、他の子とケンカしてしまったり、意地悪をして怒られたりすることもあります。でも、自分のおもちゃで、同じ家の子と仲良く遊んだり、塗り絵をしたり、絵を描いたり、園庭で他の家の子と仲良く遊ぶ姿も見られます。職員と野球ボールで遊んでいたりと、補助輪なしで自転車に乗って楽しんでいたりする姿を見ると、充実した毎日を送ってくれているの



一緒にアドベントクッキーをつくる仙道家の子どもたち

倉澤家から 「カットオフ」

児童指導員 佐俣 浩代

「可愛いでしょ！このホッ出た糸が可愛いのと、裾をただ切っただけに見える短パンを見せてくれた。」

花の女子高校生の莉玖はこの短パンがお気に入り頻りに穿くので切りっぱなしの白い糸が伸び出し、私にはだらしなく見え、それを切つてあげると短パンを預かった。私は糸をブチッブチッと切つていくうちに夢中になってしまい、気がつくと短パンの裾はフリージング状態となり、白い糸が全く無くなつてしまつていた。

それをみた莉玖は「白い糸がない！」と今にも泣きそうになつた。「ごめんさい。やりすぎた」

そう言えば、私が莉玖と同じ年の頃、前スリットが売りのスカートなのにスリットを母に縫われて嫌な思いをしたことを思い出した。

余計なお節介、本当にごめんさい。

仙道家から 「ビームサーベルはどこにある？」

保育士 橋本 寛司

プラスチックキットを使用して戦う様々なアニメーションが20年位前から始まり、その流れに遅れて乗るかのよう
に戦争を題材としたアニメ「機動戦士ガンダム」も玩具やプラスチックキットを展開、それを現実世界ではなく電子世界で戦わせるアニメ「ガンダムビルドファイターズ」が公開されて今年で10周年になろうとしていた。

そのアニメがたまたま再放送されており、仙道家の子どもたちが見ていた。全年齢対象のようだが、少し前のアニメなんて今の子どもたちはどうなんだろうなあと思ったが、子どもたちはそれに釘付けになっていた。

ある日、友則が「ねえねえはっしー（私の呼び名）、ガンダムのビームサーベルってここにあるんでしょ？」と言
い腰からまるで武士が刀を抜く様なポーズをしてきた。自分の記憶では背中にあるパッ

クパックに上から刺さっている様な形で収納されている為「違うよ？ビームサーベルは

背中にあるんだよ」とガンダムがいつもビームサーベルを抜くポーズをとって見せた
が、友則は「違うよ？ビームサーベルはここだよ？」とまたしても同じポーズをとって
いてどうも話が噛み合わない。それを疑問に思っていた
がそれはすぐに解決した。
2〜3日後子どもたちがリビングでまたそのアニメを見て
いる場面に遭遇した際、アニメの主人公が使用しているガンダムの腰にビームサーベルが付いていたのである。さらにそのガンダムはビームサーベルの位置を生かし敵に馬乗り
にされた際、手には持たず腰から直接ビームサーベルを突き出し、それで敵を貫いたのである。自分はこれに感心
をしていると「ここについていた方がつよいでしょ？」と友則が言ったのである。確かにビームサーベルの付けておく位置なんて決まってい
ないし、使いやすい方がなおの事良いと思う。そうガンダムのビームサーベルはここにある

という自分の勝手な解釈で子どもの考えや発想を邪魔していたのかもしれない。

「可能性の獣」。これはユニコーンガンダムの二つ名である。

今やガンダムの種類は300種類もあり、様々な個性や強みを持つている。子どももそれと一緒に一人一人の個性・強みがある。ただそれを生かすもダメにするもガンダムではパイロットが、子どもでは育てる大人がそれを担っている。だが子どもはロボットではない。上手くいかない事も多々あると思うがそんな中子どもどもの可能性を信じて日々子どもたちと向き合っていきたいと思う。

佐藤家から

「ひろがる世界」

主任児童指導員 池田 祐子

クリスマスおめでとうござ
います。

4歳のひろみは、光の子どもの家
にやってきて2度目のクリスマス
を迎えます。

やってきて間もない頃は、
それまでの経験不足から走り

方もぎこちなく、階段の上り下りも危なっかしい様子でした。

外遊びは好きで、庭をウロウロ、
気に入った形の小石やBB弾を見つけては、喜んで
ポケットに入れていました。

ポケット内を確認せずに洗濯してしま
うと大変です。洗濯機から『ガラガラッ！
コロッ！』と異音がしたり、洗い
終わった衣類を取り出すと、衣類同様に
きれいになった小石があつたり
します。

ひろみは年少から幼稚園に通うようになり、
ここでの暮らしも含め様々な経験
を積み重ねてきました。走り方も
力強くよくなりました。ぎこち
なかつたジャンプもスムーズに
できるようになりました。

先日は「見て、見て！」と、
鉄棒で逆上がりを見せてくれました。

「ひろみ、すごい」と、喝采を送りました。

外遊びでは、お気に入り
の小石を探すだけでなく、パ
リエーションも増えてきまし
た。

できることが増え、世界が
広がっているひろみです。

子どもたちのかがやきとともに

— 光の子どもの家をお支えください —

皆さまのお祈りとお支えにより光の子どもの家は39回目のクリスマスを迎えます。

この1年間は出会いと別れの年でもありました。

新たに3名の職員が仲間に加わり若い力と人生経験を積み重ねた力で日々元気な子どもたちの支えとなっております。若い卒園生とベテランスタッフの急逝による悲しい別れも経験しました。この出来事を通して子どもたちには、いのちが与えられていることの大切さと生きていることの素晴らしさを伝え続けていかなければならないと思いました。暗闇の中に世の光として主イエス・キリストはご降誕されました。今年も子どもたちと共に心と力をあわせてクリスマスを祝います。

いつも光の子どもの家を応援していただきありがとうございます。今後も子どもたちが安心して暮らせる家であり続けられるよう取り組んでまいります。

皆さまからのあたたかいご寄付に支えられています。今後の基盤づくりのために用途の項目を分けましたのでどうぞよろしくご依頼致します。

施設改築のために

課題でありました老朽化した本体施設の改築を年明けから数年をかけて動きはじめます。まずは、風呂、トイレなどの水回り設備の改修と襖や扉などの交換を行います。

子どもたちの自立進学のために

高校生たちは、それぞれの将来のために専門学校や大学を選択肢にいた進路を考えられるよう応援します。大人たちは、学費などの経済指導とあわせて卒園後の生活がイメージできるような取り組みをしています。

子どもたちの暮らしのため

項目指定のない場合には、こちらの項目にチェックしてください。

今までご寄付の送金先は、ゆうちょ口座のみでしたが、今回からは新たに銀行口座にも送金できるようになりました。

※ 大変申し訳ございませんが、銀行からのご寄付は項目分けられません。

ゆうちょ銀行

00130-1-128022 社会福祉法人 光の子どもの家

埼玉りそな銀行 鷲宮支店 (普通) 0133037

フク) ヒカリノコドモノイエ シセツチョウ タケハナノブエ

皆さまのご健康が守られクリスマスの祝福が豊かにありますようにお祈りします。

社会福祉法人 光の子どもの家 理事長 大高晋一郎

光の子どもの家を支える会 代表 永野 三恵

寄付金受領感謝報告

2022年4月1日から2023年3月31日までに受領いたしました

「光の子どもの家を支える会」への寄付金は 559万8593円

「光の子どもの家 自立進学基金」への寄付金は 86万9000円 でした。

皆さまからの篤いご支援と励まし、そしてお祈りに、心より感謝申し上げます。

光の子どもの家を支える会 代表 永野 三恵
 光の子どもの家自立進学基金 代表 藤岡 孝志
 社会福祉法人光の子どもの家 理事長 大高晋一郎

「支える会」へのご寄付

〈個人〉アオキジュン、青木

正子、安達昭子、IKEDA

KIYOMI KOGA、石川健、稲

塚由美子、井上千恵子、今関

公雄、岩田弘枝、岩村聡子、

ウエタキダイ、梅野有紀、占

部典之、榎本真実子、蝦原

哲、遠藤義夫、大岩文江、大

塚整一、大野真理子、大野泰

子、小野崎澄子、柿崎江美

子、角尾弘、加藤輝勢子、金

坂香代子、川浪恵美、河野良

子、川俣茂、川村雅保、木村

澄子、木村富雄、斉藤久美

子、サイトウシュンイチ・ア

キコ、齋藤善孝、坂口慶行、

佐々木佐余子、笹村元康、佐

藤協子、佐藤すみ子、佐藤尚

子、佐野正子、澤田利之、椎

橋澄子、シオテカズヒコ、繁

永芳已、渋井みさ子、清水将

之、清水亨桐、醬野良子、白

濱綾子、菅原真理、鈴木偉

夫、関根美千代、仙道清太

郎、瀧田茂子、刀川和也、田

中和子、谷章子、土野温之、

常松洋介、富岡深恵子、豊国

道江、内藤芳江、長岡喜久

子、ナカザワアツシ、中澤雅

宏、中島睦雄、ナガヌマオサ

ム、ナカムラクミコ、中村佐

智子、中村好誼、西聰子、西

野友英、根岸亞麗朱、根本有

美子、野口ひろみ、芳賀和

子、芳賀慶治、芳賀文治、橋

本泰子、榛澤美代子、原田町

子、平林恵子、深川千鶴子、

藤岡孝志、藤原礼子、本田

徹、松永睦美、松永裕彦、松

野敦子、光田邦二、宮川一

夫、宮野恵子、ムトウヨウ

コ、村井幸子、持田和正、茂

木由美子、森山ひろみ、矢崎

正一郎、矢吹正道、山北直

美、山口敏子、山下えみ子、

山田智・裕子、山田裕太、大

和友子、山宮道代、湯澤眞

彦、横倉順治、吉田員子、吉

田和子、吉野久美子、若月久

美子、渡辺和泉、渡邊涼子、

匿名

〈日本基督教団〉青戸教会子

ども礼拝、安行教会、岩槻教

会、大泉ベテル教会、荻窪教

会、鎌ヶ谷教会CS、鎌倉恩

寵教会、北本教会、京葉中部

教会、埼玉通り教会、埼玉和

光教会、渋谷教会、白岡伝道

所、仙台川平教会、草加教

会、田園調布教会、東海教会

和田芳子、西川口教会、西千

葉教会、東中野教会、東新潟

教会、東村山教会、久ヶ原教

会、ひばりが丘教会、碑文谷

教会付属幼稚園、三島教会、

水元教会、守谷教会、薬円台

教会、和戸教会

〈日本キリスト教会〉豊島北

教会芳賀繁浩、横須賀教会、

横浜海岸教会

〈教会など〉青山キリスト教

会、境キリスト教会、坂戸キ

リスト教会、狭山シャローム

教会CS、聖学院教会CS、

田園江田教会、長崎平和記念

教会堀地正弘、野田教会C

S、東大宮教会、東大宮教会

CS、武蔵台キリスト福音教

会、元住吉教会学校新井高

広、四街道教会CS、宗教法

人小山聖泉キリスト教会、日

本ホーリネス教団勝田台キリ

スト教会CS、日本同盟基督

教団世田谷中央教会、厳浄寺

村上和代

〈学校関係〉青山学院高等

部・中等部・初等部・幼稚

園・幼稚園保護者会、茨城キ

リスト教学園中学校高等学

校、関西学院・高等部、関東

学院、暁星小学校シャミナー

下会、恵泉女学園中学・高等

学校宗教部、認定こども園桜

の聖母幼稚園、(学)三育学院東

京三育小学校、シオン幼稚園、(学)頌栄女子学院、女子学院、女子聖学院、白百合学園小学校保倉啓子、聖学院小学校PTA宗教部・大学・中学校高等学校・幼稚園、捜真女学校高等学校中部、玉川聖学院安藤理恵子、東洋英和女学院中部高等母の会・中部宗教委員会・小学部母の会・中高部図書活動委員会・同窓会、ときがね幼稚園、西新井教会保育園、日本聾話学校、弘前学院聖愛高等学校、(学)広島女学院・ゲインズ幼稚園園長高田憲治・メサイア委員会、フェリス女学院大学奨学会、普連土学園中学校・高等学校宗教委員会、三鷹小鳩幼稚園、明治学院高校PTA教養福祉委員会、明治学院高等学校、目黒星美学園小学校、(学)横浜英和学院、(学)ラ・サール学園

会、埼玉県更生保護女性連盟、埼玉地区婦人部会計渡辺敦子、しずくの会代表石井喜久子 (敬称略、順不同)

自立進学基金へのご寄付

〈個人〉石川浩、伊藤大喜、大山光子、岡崎瑠美子、岡野和子、金田卓也、近藤雅夫、酒本雅、須賀朋樹、杉原勝利、高橋蘭子、中村禮子、堀江悠子、松岡啓貴、山田智、山崎章子、横尾友子

〈団体〉加須地区更生保護女性会、長野本郷教会学校、「人間についてよく考える会」代表村上和代、東母子愛育会、ワンリーフ (敬称略、順不同)

昨年度は、専門学校に進学した2名の学費に充てさせて頂きました。

尚、ご寄付をいただいた方で、お名前が漏れている等お気づきの点がございましたら、誠に恐縮ですが光の子どもの家までご連絡下さい。次号(「光の子213号」)にて訂正致します。

日誌抄

2023年9月～11月

【12月1日の在籍児童数】

幼児 4名 小学生13名
中学生6名 高校生8名
その他2名 計 33名

【9月】

3日 埼玉西武ライオンズフレンジーショー招待を活用して野球観戦へ
4日 小西、基幹的職員研修へ(5日も)

8日 後援会との話し合い(頑張ろう会再開について)、くきCAPによる新任職員研修
9日 くきCAP子どもワークショップ(11日まで連日)

13日 職員と元職員の2名で、卒園児が暮らすGHへ。生活が落ち着いたら会おうと話していて、4年ぶりの再会
15日 パントリール
19日 9月生まれの誕生会
26日 くきCAPによる職員研修

【10月】

1日 児1名と竹花、親族の法事で遠方へ
2日 児1名、睡眠時無呼吸症候群の診断を受ける
5日 卒園生3名連れ立って来訪、染谷が埼玉研新任研修へ(6日も)

6日 児1名就職面接
11日 佐藤、関東ブロック児童養護施設協議会職員研修へ(12日も)

13日 措置延長中で年度途中の退所に向け準備を進めていた児、方針転換し年度末の移行を目指すことに
14日 後援会がんばろう会、手打ちうどんを子どもたちの昼食にふるまっていた

16日 10月生まれの誕生会
22日 児1名脱毛サロンの無料カウンセリングへ
↓施術を認めるか議論に
27日 導入から年数が経ち劣化した業務用スマホの買換え
29日 児1名と佐藤、卒園生の学園祭へ

31日 老朽化した枕木の換えをいたたく、ハロウィーンで仮装した子どもが各家をまわる

【11月】

- 1日 後援会ご協力のもと施設内の除草
- 5日 ポートレート撮影、倉澤家が倉澤の誕生会で駅前の鳥貴族へ
- 6日 小学校の振休、希望者で鉄道博物館へ
- 8日 職員研修、母子支援施設見学
- 11日 法人理事会
- 12日 メガネを作るたび壊してしまう幼児のためにしなやかで丈夫なメガネをつくる
- 14日 仙道家と東仙道家が園庭でBBQ
- 16日 竹花、青山学院大学の授業で講演
- 17日 千寿入所前見学に、パントリー、黒川と佐保が埼玉研フォーアップ研修へ
- 18日 招待を受け2名がプロバスケットボール観戦へ
- 20日 11月生まれの誕生会
- 22日 陶芸家・造形作家の林香君さんご招待で3名が日展（国立新美術館）へ
- 25日 浦和レッズの招待で希望者がサッカー観戦へ
- 28日 千寿入所、翌日から小学校へ

【礼拝ご奉仕各位】 東大宮教会教師、木田浩靖、木田智恵子、佐々木優、橋本従道

【委員会の主な動き】
運営 行事計画、職員採用、人事

危機管理 避難訓練感染症対策

学習支援 学習指導支援
環境整備 除草、伐採、害虫駆除、整地、ツリー作り

食生活 アレルギー除去対応
研修 職員研修実施、子どもワークショップ企画

広報 機関誌発行
情報・通信 子どものスマホ
使い方指導

クリスマス ページェント台本の変更
建設 維持管理点検

【元職員の来訪】
岩瀬志穂、梅田由味子、菅原哲男、鈴木美穂、田口貴子、牧野由紀子、和田優右子

【埼玉研交換派遣研修】
県内の施設同士で職員が数日入れ替わって勤務し、お互いの施設から学ぶ研修です。

コロナ禍で中止されていましたが、今年度より再開されました。
・神愛ホーム
吉田さん ↓ 奥寺
・江南 田口さん ↓ 三井

【寄贈者各位】 青鹿政幸、秋葉松子、大塚東一、檀淵歌世、小城きい、黒岩千鶴子、斉藤康光、桜井、鈴木史乃、関根由起子、竹林勝子、都甲静子、豊国道江、並木典子、丹羽吉康、根本和、長谷部晃大、浜田文昭、針谷真治、樋口まち子、松島良一、アンズルーム、市流、岩槻教会、鴨川会、栗橋営繕、全国共済農業協同組合連合会埼玉県本部、全国シヤンメリー協同組合、すすくく広場、チュチュアンナ、(株)なとり、フレール館、匿名希望

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

【寄贈者各位】 青鹿政幸、秋葉松子、大塚東一、檀淵歌世、小城きい、黒岩千鶴子、斉藤康光、桜井、鈴木史乃、関根由起子、竹林勝子、都甲静子、豊国道江、並木典子、丹羽吉康、根本和、長谷部晃大、浜田文昭、針谷真治、樋口まち子、松島良一、アンズルーム、市流、岩槻教会、鴨川会、栗橋営繕、全国共済農業協同組合連合会埼玉県本部、全国シヤンメリー協同組合、すすくく広場、チュチュアンナ、(株)なとり、フレール館、匿名希望

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

【ボランティア各位】
〈華道〉岡本有代 〈施設補修〉栗橋営繕〈学習〉関口晃司 常松洋介 向井進 〈手芸〉山田智 山田裕子〈訪問美容・理容〉アンズルーム〈保育〉江口莉彩 坂本

ご寄付について（物品の寄贈は事前にお問い合わせください）

【郵便振替】00130-1-128022

他銀行から【銀行名】ゆうちょ銀行 【金融機関コード】9900 【店名】019店
【店番】019 【預金種目】当座 【口座番号】0128022

【発行】社会福祉法人 光の子どもの家 【住所】〒349-1155 埼玉県加須市砂原277-3
【電話】0480-72-3883 【FAX】0480-72-6649 【メール】hikarinoko@ceres.ocn.ne.jp
【Webサイト】http://www.hikarinokodomoie.com/ 【印刷】(株)エル・アートデザイン